

戸塚 文彦 議員

新型インフルエンザ対策を検討すべきでは

Q 問 いつ パンデミックが発生してもおかしくない状況の中、早急に対策行動計画の策定が必要と考えるが、予定は。

A 答 発生に向けての食糧備蓄や袋井市民病院での隔離場所を踏まえ、袋井市医師会をはじめ、関係機関と対策を検討する庁内対策会議や関係機関連絡会議を開催する。本年6月を目途に新型インフルエンザ行動計画を取りまとめていく。

(仮称)愛野幼保園は、あとわずか2年間で開園できるのか

Q 問 運営は、民営の方針であるが地元住民の意見を尊重して進めるべきと考えるが。

A 答 幼児教育組織の一元化を図るため、すこやか子ども課を教育委員会へ移管する。

袋井市幼児教育等施設整備計画に沿い、民間活力による多様な保育メニューを提供できる幼保園の設立に向けて準備を進め、できるだけ早期に計画をたて、地元への説明にとりかかっている。用地については、上石野土地区画整理地内に取得できるようお願いしていく。

パンデミック(pandemic)とは、ある感染症や伝染病が世界的に流行すること



(仮称)愛野幼保園の建設が予定されている上石野地区

芝田 禮二 議員

不況対策のさらなる充実を図るべきでは

Q 問 緊急総合経済対策に対し、商工会議所からさらなる支援が求められているが、市の対応は。

A 答 企業には信用保証料補助制度や借入金利子補給制度を活用いただくとともに、経済対策としての定額給付金、子育て応援特別手当の支給手続きを進める。

障害者自立支援法への移行による施設整備の方向性は

Q 問 認定区分 ~ と判断された方々の生活、自立訓練、就労移行支援等々、グループホーム、ケアホームの施設の充実は。

A 答 第2期障害者福祉計画において、23年度までに市内にグループホーム、ケアホーム2か所の整備を計画している。

変則交差点に信号機の設置及び安全対策を

Q 問 浅羽岡山地内の県道磐田掛川線と五十岡岡山線の変則交差点の信号機の設置及び安全施策への対応はどうか。

A 答 交差点改良について地権者と用地交渉を行っており、当面の交通安全対策として、公安委員会へ一旦停止や照明灯の設置を要望している。



浅羽地区岡山地内の変則交差点